

No.14-19

2015年2月23日

報道関係各位

## ホテル日航熊本初の館外ショップ 「デリカテッセン ホテル日航熊本」誕生！



ホテル日航熊本(熊本市中央区上通町 社長:川崎博、総支配人:熊井潤二)では、2015年2月25日(水)鶴屋百貨店本館の地下1階総菜売場に初めての館外ショップ「デリカテッセン ホテル日航熊本」をオープンいたします。

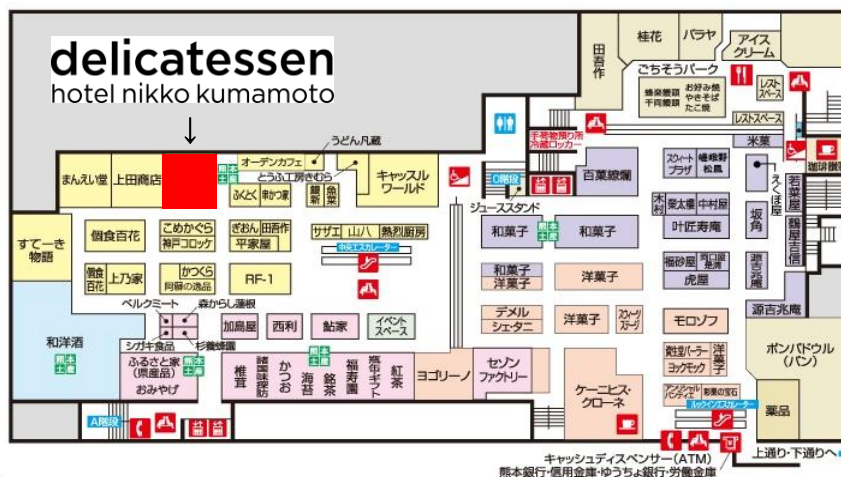
デリカテッセンは、かねてよりご愛顧頂いているホテルの味はもちろん、ランチボックスやお惣菜の量り売りなど和洋中の料理をカジュアルにお楽しみいただけるショップです。ご自宅はもちろん、行楽シーズンには屋外で楽しんだり、ホームパーティなどにご活用いただいたりと様々なシーンをご提供できるよう現在準備を進めております。

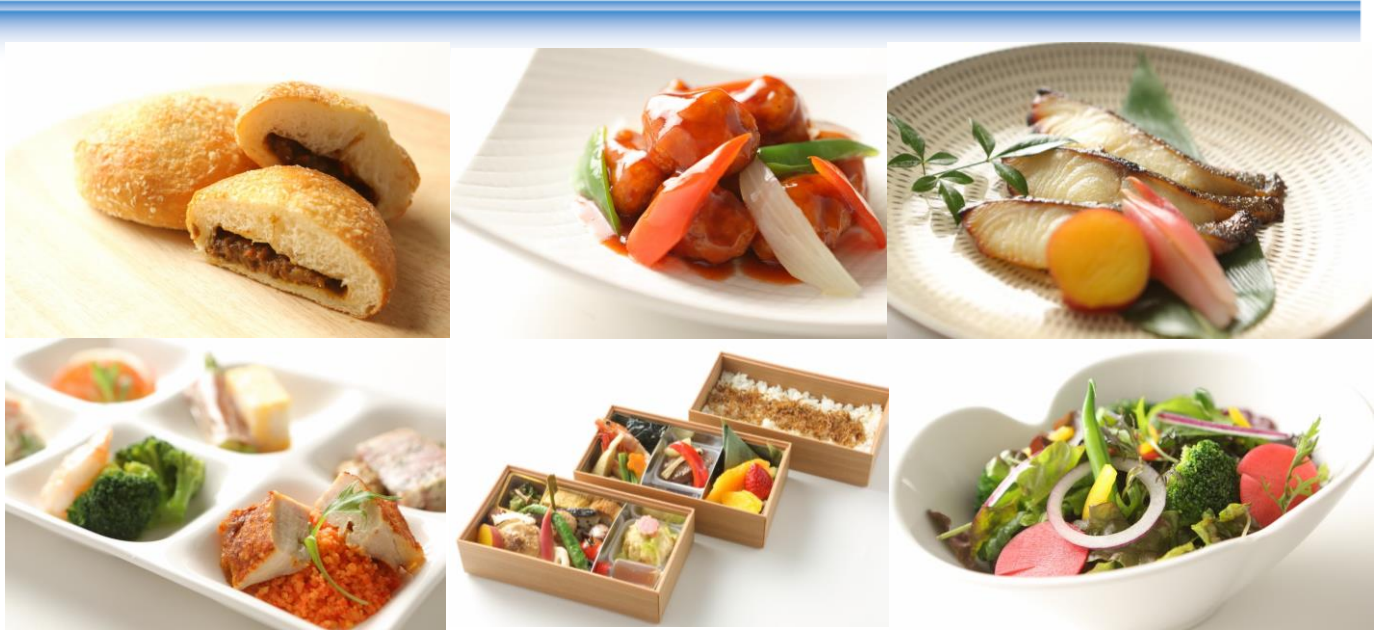
メディア各位に於かれましては、ホテル日航熊本初の館外ショップをお取り上げいただき、熊本の皆様に親しまれる店舗となりますようご協力をお願いいたします。

デリカテッセン ホテル日航熊本(イメージ)



鶴屋本館B1フロア 店舗位置図





「デリカテッセン ホテル日航熊本」で販売する商品は、油で揚げない焼きカレーパンや小豆餡が入った餡クロワッサンなどのオリジナルパン、ホテル日航熊本の弁慶・桃李で仕上げた本格的な惣菜、彩り豊かなサラダやオードブルなどの量り売り、気軽にお召し上がりいただけるホテルカレーなどのランチボックス、慶事や法事などお集まりの際に最適なお弁当(要予約)など豊富な品ぞろえで「おいしいは、たのしい」を表現します。



#### デリカテッセンロゴマーク

#### 【ロゴに込められた意味】

太陽のような暖かさ、バランスの良い料理、仲間と分かち合うこと。デリカテッセンホテル日航熊本の目指す純粋で上質なサービスが表現されたシンボルです。

Designed by アレクサンダー・ゲルマン

#### アレクサンダー・ゲルマン氏の略歴

90年代から、主にニューヨークを拠点にグラフィックデザイナーとして活躍。イエール大学、マサチューセッツ工科大メディアラボの客員教授などを歴任。日本では、07～08年に雑誌「家庭画報国際版」(世界文化社)のクリエイティブディレクターを務めた。

JALホテルズは、『ニッコー・ホテルズ・インターナショナル(NHI)』、『ホテルJALシティ(HJC)』の、2つのホテルチェーンを運営するホテルオークラグループのホテル運営会社。1970年、日本航空の出資による設立以来、ホテルオペレーターとして国内外で事業拡大を展開。2010年9月30日より、オークラホテルズ&リゾーツのパートナーブランドとなり、各事業のシナジー効果を生かした顧客の利便性の向上を図る。資本金は42億7千2百万円。2015年1月1日現在、NHI 36(国内20、海外16) HJC 11(全て国内)の合計47ホテル、総客室数14,886室を展開している。

#### 【報道機関からのお問い合わせ先】

ホテル日航熊本 営業企画グループ  
賀来 敬貴(かく のりたか)  
〒860-8536 熊本市中央区上通町 2-1  
TEL:096-211-1487/FAX096-211-1228  
E-mail: nkaku@nikko-kumamoto.co.jp